

“キセラ 川西” ニュース

〔川西市中央北地区整備事業〕

平成 25 年 7 月 23 日発行

第 31 号

川西市中央北整備部
TEL 072-740-1214

新しいまちづくりに向けて（PFIとエコまち協議会の動き）

川西市中央北地区 PFI 事業における優先交渉権者を決定しました！

川西市は、前号でお知らせしました中央北地区PFI事業について、川西市中央北地区PFI事業者選定委員会において審査した結果を踏まえ、「優先交渉権者」として、株式会社奥村組を代表企業とするグループ（以下「優先交渉権者」といいます。）に決定しましたのでお知らせします。優先交渉権者として決定された応募グループは、次のとおりです。

- 株式会社奥村組（代表企業及び建設・工程調整）
- 玉野総合コンサルタント株式会社
（設計・工事監理及びまちづくりコーディネート）
- 太平ビルサービス株式会社（維持管理）
- 京阪電鉄不動産株式会社（用地活用）
- 東レ建設株式会社（用地活用）
- 三菱UFJリース株式会社（その他）



今後は、上記の優先交渉権者とPFI事業協定の内容に関する協議を行い、協議が整った場合は、優先交渉権者を「PFI法」第7条第1項の規定による特定事業を実施する民間事業者として、市と選定事業者との間で本事業協定の仮協定を締結し、市議会の議決を経て本協定の締結となります。

詳しくは、川西市のホームページをご覧ください。

<http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/machi/cyuoukitaseibi/013727.html>

エコまち協議会を開催しました！

去る7月4日（木）18時より、「第4回川西中央北エコまち協議会」を開催し、本年度の取り組みとその進め方について検討しました。

「川西中央北エコまち協議会」は、昨年度作成しました「川西市中央北地区低炭素まちづくり計画」を実現させていくことを目的に、具体化への誘導方策について協議していくために開催するもので、本年度も昨年度と同様、3回程の開催を予定し、当計画について運用していくための基準（運用基準）を作成し、そのために必要な調査などを行っていきます。

運用基準づくりにおいては、地区内で建替えを予定されています地権者様を対象として、エネルギー消費量やアンケート調査などを予定しています。その際には、別途詳細をご案内いたしますので、ご協力のほど、よろしくようお願い申し上げます。



「キセラ 川西」のロゴ・マークについての検討

中央北整備部では、「キセラ 川西」の新しい「ロゴ」や「マーク」について検討をはじめました。

まず、「どのような使われ方をするのか」「このロゴやマークによって何を伝えていくのか」または「どんな伝わり方がされるのか」などについて、ロゴなどのCI計画などを専門に手がけているデザイン・プロデューサーである鳥山大樹先生を市役所にお招きし、職員によるワークショップを開催しました。

ロゴやマークの計画は、一般に「CI（コーポレート・アイデンティティ）計画」といわれ、企業理念やビジョンを簡潔な言葉やマークなどの視覚要素で統一し、ステークホルダーとのコミュニケーションのすべてにおいて活用していこうという考え方をいいます。右図にその考え方の基本を紹介します。（鳥山先生のワークショップの講義より）

デザイン整備の骨格

CI計画の構造

コーポレートアイデンティティ/ブランド CI計画/CI計画

◆MI、VI、BIの3つの柱の整備によって「魅力あるまち キセラ川西」づくりの実践が進む。

ビジュアルアイデンティティ VI (Visual Identity)

◆視覚部分を指し、この制作が核となって良質で統一されたイメージを認知・浸透させる。

- ロゴタイプ、マークの設定
- カラーリングの設定
- シンボルの設定
- PR(告知・広報)計画 (例:ポスター・リーフレット等)
- 「地区」の定期発刊物 (例:フリーペーパー・壁新聞)
- 事務用品(例:名刺・封筒・便箋等)

魅力ある「キセラ川西」地区の新風土の構築

外向きの効果

マインドアイデンティティ

MI (Mind Identity)

◆MI、VI、BIの3つの柱の整備することによって成果が上がる。

- ネーミングの構築
- スローガンづくり
- キャッチフレーズづくり

ビヘイビアアイデンティティ

BI (Behavior Identity)

◆活動部分を指し、その活動を通し良質で統一されたイメージを認知・浸透させる。

- この地区に興味を持つ計画(例:キセラ川西子ども検定や写真コンテスト、スタンブラリー)
- 体験等学習計画(例:出前授業・施設見学や機器の使用・職員・教員研修、教材の制作等)
- 交流・連携計画(例:環境系コンテスト等イベント・フォーラム・地域SNS等)
- 地域産品、販売品づくり
- 各種サイン整備(例:誘導・紹介・案内板・標識等)

内向きの効果

愛着を持てる住みがいのある「キセラ川西」に暮らす

【事例紹介】

近年では様々なまちづくりの場でロゴやマークが作成されています。今回はその一部を紹介します。（出典はすべて、該当のウェブサイトより）



【グランフロント大阪】(大阪市)

(ロゴマークの意味)

未来が生まれ、大阪が変わり、時代が動き出す。それが、この「まち」の夢。その夢を多くの人たちと共有したい。ロゴマークは、4つのタワーと施設を包む水と緑の自然環境をモチーフにしています。奥行きを感じさせながら一体となって伸びるラインは、このまちの先進性、創造性、将来性を表現しデザイン化しております。



【大阪ステーションシティ】(大阪市)

(ロゴマークの意味)

新しい旅を次々とスタートさせていく「サイト 0(ゼロ)」。さらに、人と人をつなぐコミュニケーションの「輪」。OSAKAの玄関口に生まれたこの新しい「まち」のロゴマークには、このような願いや、無限に広がりのある「宇宙」のイメージが込められています。二つの色には濃藍と菜の花色という古くから親しみ、愛されている色が使用されています。



【エコタウン信州・茅野】(茅野市)

(ロゴマークの意味)

幾何学にはしるラインは、タウンと道の広がり。葉はエコを大切にしている人々を表しています。星のマークは空気の澄んだ場所や願いです。また、丸が3つのマークはエコタウンに生活するみなさんの協力を表し、4か所を結ぶと木のマークを中心として十字となり、自然保護を象徴しています。



【エコタウンふじしま】(鶴岡市)

(ロゴマークの意味)

全体が円形のデザインで、外側のオレンジ色の輪は太陽。太陽は自然の恵みであります。茶色のエコタウンふじしまのロゴは藤島の大地。そしてそこから芽出た双葉。双葉は緑であり、この地域で生産される農産物です。人々が助け合い、支えあう姿は人の手に置き換え、双葉を包みこむようにしています。(一般公募の案を元に作成)

中央北歴史コラムーちょっとふるさと自慢(12)ー

前回、この地は、猪名川流域の山間部と平地部の中間点にあり、流域の資源を活かした地の利が特徴だと考えました。今回は猪名川流域の上流の古代にもう少しさかのぼってみます。「三草山」(猪名川町槻並と大阪府能勢町長谷にまたがる山)の木材で神功皇后(仲哀天皇妃・応神天皇母)が軍船を建造し新羅を打つことができた「摂津国風土記」の話は、古代より良質の木材の供給地であり、大和の王朝との関係の深さがうかがえます。また、「住吉大社神代記」に、住吉大神が男性の姿で「宮城」(神殿か)をつくる用材を猪名川の水運を使って伐り出させたとの記述があり、古代からの猪名川の物流としての重要性がうかがえます。

この木材の一大供給地に居住したであろう古代豪族を想定すると以下の名が散見されます。

① 山直：猪名川の語源=阿賀奈賀(住吉大社神代記)

猪名川の名前の由来は、天平3年に書かれた住吉大社神代記に説話が載っています。これによると、古くからこの地方に住みついていた山直阿我奈賀という者が、その川を阿我奈川(あがながわ)と名付け、それがなまったものと書かれています。

② 猪名部：木工技術をもって大和政権に奉仕した部民(「武庫水門(西宮市津門付近か)」で停泊していた新羅船からの失火で500艘の船が類焼したので、新羅王が陳謝して「能き匠者」を貢上した=猪名部等の始祖：造船技術にたけた朝鮮半島からの渡来人)

猪名部御田：楼閣建築に携わる

葦那部真根：建築技術に長じていた

猪名部首：「新撰姓氏録」：渡来人：伊香我色男命 6世孫 金連の末裔

猪名真人：天武13八色姓による公(君)：真人

その他、奈良・平安時代の文献にも木工寮の漢人・技術者として散見

③ 楊津連：木材を扱う職に従事していたか(「続日本紀」天宝宝治5.3.15条)：渡来系氏族

楊津連をはじめとする人々が本拠地としていたのは、猪名川町の中央部の木津と考えられ、奈良時代「やないづ=楊津」と呼ばれ、ネコヤナギ(楊)が多く、木材などの集積地(津)だったのかも知れません。この木津の天沢寺は、奈良時代の高僧行基が開いた「楊津院」の後身と伝えられています。この豪族と行基の関係も想定され、大きな勢力を持っていたと考えられます。

猪名川の流域は、このように大陸や朝鮮半島から渡ってきた特殊な技術をもった人々が生活していた地域であったと考えられており、彼らの進んだ文化は、今までの農耕技術に大きな変化をもたらせたと考えられています。

今後のスケジュールについて

🌸 まちづくり協議会の役員を募集します！

平成25年10月19日(土)川西市中央北地区まちづくり協議会 通常総会を、午前10時から市役所7階大会議室で開催する予定で、今回は役員改選の時期となるため、役員を募集します。

なお、募集案内を8月上旬に、会員の皆様宛に郵送しますので、奮ってご応募いただきますようお願いいたします。



🌸 町名変更についての皆様のご意見をお聞かせ下さい！

現在、地区内の町名を変更するの可否について、月1回開催の「計画検討委員会」で意見を聴き議論をしているところです。この問題については、出来るだけ多くの方の意見を聴き議論したいと考えていますので、多数のまちづくり協議会会員の参加をお待ちしています。(計画検討委員会の参加はオープンとなっていますので、気兼ねなくお越し下さい。)

【計画検討委員会日程】現地事務所(火打1丁目15-20)

第85回委員会 平成25年8月6日(火) 17:30

～現地事務所

第86回委員会 平成25年9月3日(火) 17:30

～市役所会議室



●中央北整備部からのお願い



建築物の建築などを行う場合、土地区画整理法第76条許可申請・地区計画の届出が必要です。



権利の移動があった場合や、住所氏名の変更があった場合はご連絡をください。

上記の申告等や「阪神間都市計画事業中央北地区特定土地区画整理事業」について質問などがございましたらご連絡ください。

川西市 中央北整備部 中央北推進室 地区推進課

TEL: 072-740-1214 FAX: 072-740-1330

日時: 午前9時～午後5時半 (ただし、土曜・日曜・祝日は除きます)

HP: <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/machi/cyuoukitaseibi/index.html>